

若き才能と日本を代表するオーケストラ「読響」が、ロマン派の二大名曲を響かせる!

フレッシュ名曲コンサート

読響

アプリコ

指揮

出口 大地

※ハチャツクリアン国際コンクール優勝(日本人初)

© hiro.pberg_berlin

ドヴォルザーク
交響曲第9番「新世界から」
ホ短調 op.95

胸に迫る“家路”のメロディ

望郷の「新世界」

ピアノ

かずさ

佐川 和冴

※第21回東京音楽コンクール(2023)第1位

© tetsuya okukawa

チャイコフスキー
ピアノ協奏曲第1番
変ロ長調 op.23

管弦楽

読売日本交響楽団

2026 1.31 土 13:45開場 14:30開演

大田区民ホール・アプリコ 大ホール

JR京浜東北線・東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩3分 / 京急「京急蒲田駅」西口から徒歩7分

全席指定(税込) S席 3,000円 A席 2,000円 中学生以下(S・A席) 1,000円

※小学生以上は入場できます ※車椅子席(4席)をご希望のお客様はお電話か窓口でお申込ください。
介添えお一人のみ、お隣にパイプ椅子をご用意します(無料)

オンライン発売:2025年10月17日(金)12:00~

On
Line

※発売日から公演前日19:00まで座席をご予約いただけます
(残席がある場合)(24時間対応)

<https://www.ota-bunka.or.jp/>

電話発売:2025年10月23日(木)10:00~

大田区文化振興協会チケットセンター TEL:03-3750-1555

(10:00~19:00) ※大田区民プラザ休館日を除く

窓口発売:2025年10月24日(金)10:00~

各館窓口 / アプリコ(大田区蒲田5-37-3)、大田区民プラザ(大田区下丸子3-1-3)
文化の森(大田区中央2-10-1)

※電話・オンライン発売にて予定枚数終了した場合、窓口販売は行いません。



主催: 公益財団法人 大田区文化振興協会 / 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

企画協力: 東京オーケストラ事業協同組合

ota_bunka

otabunkaart

大田区文化振興協会

otabunkaart

大田区文化振興協会チャンネル

ハチャツリアン国際コンクールで

日本人として初めて優勝し、現在若手指揮者として注目を浴びる

新鋭・出口大地が読売日本交響楽団と

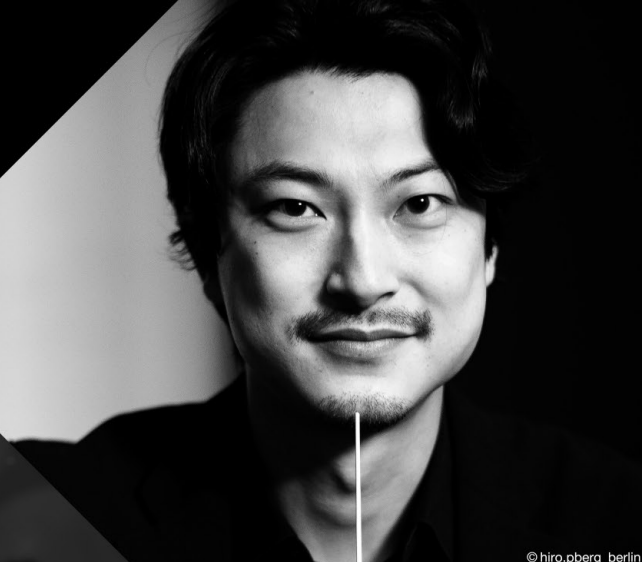
雄大なドヴォルザークの「新世界」を奏でます。

また、東京音楽コンクール(2023)第1位に輝いた

注目のピアニスト佐川和冴が

チャイコフスキーのピアノ協奏曲に挑みます。

甘美で懐かしさを感じるメロディーを存分にご堪能ください。



© hiro.pberg_berlin

出口 大地 (指揮) DEGUCHI Daichi, conductor

第17回ハチャツリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ賞受賞。大阪府豊中市生まれ。関西学院大学法学部、東京音楽大学指揮科にて学び、2023年ハンス・アイスラー音楽大学ベルリン指揮科修士課程修了。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、2022年7月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会で日本デビュー。以降日本各地のオーケストラへデビューが続いている。リエージュ王立フィルハーモニー管弦楽団のアシスタントコンダクター(2024/5シーズン)。広上淳一、クリスティアン・エーヴァルト、パーヴォ・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、井上道義、沼尻竜典、下野竜也各氏らの薫陶を受け、ベルリン放送交響楽団ではグラディー・ミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務めた。

公式ホームページ <https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>



© tetsuya okukawa

佐川 和冴 (ピアノ) SAGAWA Kazusa, piano

1998年埼玉県志木市生まれ。東京音楽大学ならびに同大学院修士課程を首席で修了。2024年第12回浜松国際ピアノコンクールセミファイナリスト。2023年第21回東京音楽コンクールピアノ部門にて第1位。2021年第90回日本音楽コンクールピアノ部門第2位。そのほか第4回Shigeru Kawai国際ピアノコンクール第2位(日本人最高位)併せて聴衆賞受賞をはじめ数々のコンクールで優勝、入賞している。国内主要オーケストラと共演するほかNHK-FM「リサイタル・パッション」やNHK BSプレミアム「クラシック倶楽部」等のメディアにも出演。現在、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリン修士課程に在籍しエルダー・ネボルシン氏に師事している。2024,25年度ロームミュージックファンデーション奨学生。

読売日本交響楽団 (管弦楽) Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、クラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。現在、常任指揮者をヴァイグレが務め、指揮者陣には首席客演指揮者のヴァルチュハ、指揮者／クリエイティヴ・パートナーの鈴木優人らが名を連ねている。名誉顧問に高円宮妃久子殿下をお迎えし、サントリーホールや東京芸術劇場、横浜みなとみらいホールなどで演奏会を多数開催。2024年10月には、ヴァイグレの指揮による欧州ツアーを成功させた。近年には、サントリー音楽賞、文化庁芸術祭大賞、三菱UFJ信託音楽賞などを受賞。演奏会などの様子は日本テレビなどで放送されている。



© 読売

大田区民ホール・アプリコ

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-3

TEL:03-5744-1600 FAX:03-5744-1599 <https://www.ota-bunka.or.jp/aprico>

◆JR京浜東北線／東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約3分 ◆京浜急行線「京急蒲田駅」西口から徒歩約7分

◆駐車場:区営アロマ地下駐車場 30分／200円

